

2（11）津波被災地等復興まちづくりプロジェクト

津波により甚大な被害を受けた沿岸地域等において、「減災」という視点からソフト・ハードが一体となり、防災機能を強化する取組を進める。

（単位：千円）

①「多重防御」による総合的な防災力が向上したまちづくり

1 治山事業（海岸防災林造成事業）（農林水産部 森林保全課） 3,131,200

津波により大きな被害を受けた海岸防災林について、十分な林帯幅の確保や盛土及び植栽をすることなどにより、津波防災機能を強化した復旧・整備を図る。

2 海岸災害復旧事業（農林水産部 農業基盤整備課） 4,844,090

被災した海岸保全施設について、災害復旧を実施する。

3 復興基盤総合整備事業（農林水産部 農業基盤整備課） 12,216,272

大規模経営など効率的営農を図るため、被災農地について未被災農地と併せて大区画のほ場整備を行う。

4 道路整備事業（土木部 道路整備課） 10,382,946

災害に強く安全で安心なまちづくりを支えるため、海岸堤防や防災緑地などと合わせ、二線堤の機能も備えた道路を整備する。

5 公共災害復旧費（土木部 河川整備課） 35,267,381

東日本大震災により被災を受けた公共土木施設等の復旧を行う。

6 河川改修事業（土木部 河川整備課） 5,009,100

東日本大震災により被災した河口部の河川堤防の嵩上げを実施し、浸水被害の軽減を図る。

7 海岸整備事業（土木部 河川整備課） 1,624,700

東日本大震災を教訓に津波に強い地域づくりを推進するため、海岸堤防の無堤区間の解消を図る。

8 防災緑地整備事業（土木部 まちづくり推進課） 9,427,400

東日本大震災を教訓に津波に強い地域づくりを推進するため、津波被害を軽減する機能を有する防災緑地を整備する。

②地域防災計画等の見直し、防災意識の高い人づくり・地域づくり

1 福島県防災対策強化事業（生活環境部 災害対策課） 53,361

地域防災計画の初動対応に係る見直しを具体化するため、情報連絡体制の充実、地域防災力の要となる防災士の育成、被災者支援のための物資の備蓄などを実施する。

新2 震災対策農業水利施設整備事業（農林水産部 農地管理課） 642,425

農業水利施設の地震時の安定を確保するため、ため池の点検、耐震性の検証、ハザードマップの作成等を行う。

3 地域における防災力向上支援事業（教育庁 社会教育課） 2,860

今後の災害に備え、地域の防災拠点である公民館等社会教育施設において、地域防災力を向上させるため、市町村の社会教育関係者等を支援するプログラムを実施する。

③地域とともに取り組む土地利用の再編や復興のまちづくり計画策定及び実施

新(再掲) 小名浜の新たな魅力創造事業（土木部 まちづくり推進課） 13,000

新しいまちづくりに向けて、小名浜港と周辺施設等との連携のあり方を検討するため、既存市街地と新たなまちを回遊させる社会実験やシンポジウム等を行う。

	事業数	事業費（千円）
本資料に掲載した事業	12	82,614,735
その他の事業	7	6,176,440
合計	19	88,791,175

※事業数及び事業費とも再掲事業を含む